

令和3年度 シラバス

教科	商業	科目	原価計算	学年	第2学年	学科 種類	商業科
単位数	3単位	教科書	原価計算（実教出版）				
副教材	反復式 学習と検定 原価計算問題集（実教出版）						

学習目標	製造業における原価計算と工業簿記に関する知識と技術を習得させ、理解を深めます。原価の概念に対する理解を深め、原価計算から得られる情報を活用する能力と態度を育てます。
------	--

キャリア 教育の視点	ビジネスの役割や経済の発展を担う企業の活動について理解を深めることで、将来、経済社会で活躍する一員として、望ましい心構えを身に付け、学校から社会への円滑な移行につなげます。
---------------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第1編 原価計算の基礎	原価計算を学ぶにあたって必要な基礎を学習します。 原価計算の手続きのうち、第一段階の計算手続きである費目別計算について学習します。 原価の部門別計算と製品別計算の仕方や記帳法を学習します。	中間考査
	5月	第2編 原価の費目別計算		
	6月	第3編 原価の部門別計算と製品別計算		期末考査
	7月			
2 学 期	8月	第4編 製品の完成・販売と決算	製品の完成と販売に関連する記帳法、工業簿記における決算、工場会計が本社会計から独立している場合の記帳法などについて学習します。 製造業の原価管理に役立つ資料を提供する標準原価計算について学習します。 利益計画を立てるのに必要な資料を提供する直接原価計算について学習します。	中間考査
	9月	第5編 標準原価計算の基礎		
	10月			
	11月			
12月	第6編 直接原価計算の基礎			
3 学 期	1月			
	2月			
	3月			

学習の方法	「原価計算」の授業では、赤ペンや電卓などを利用します。またノート作成方法にもそれぞれ独特の工夫を凝らすことが重要です。 単に教科書や板書をまとめるだけでなく、その背後にある複式簿記の思想を理解しましょう。まずは仕訳処理をマスターしましょう。 教科書と併用される問題集も丹念に予習・復習をしましょう。
-------	---

評価の仕方	成績は、定期考査・課題の提出・積極的な学習態度や取組などから評価します。また、検定試験への取り組む姿勢や、取得状況も評価の対象とします。大いに上級の資格を目指してください。
-------	--

備考	
----	--